

# 動き出した産業振興計画

H21.6.4

## 推進体制 ～本気で実行～

- ・ 地域本部(産業振興推進地域本部)  
各地域とも、5月末までに2回の地域本部を実施  
  
第1回:実行支援チームを編成し、221プランすべてのフォローアップ体制を整備。個別案件ごとに支援を開始  
第2回:支援策や取組状況について確認。進捗管理表をもとに、課題と対応策について協議
- ・ 庁内情報共有会議  
各分野の取組状況や国の経済危機対策の情報、地域本部等の動きなどを情報交換(国の事業情報は、メーリングリストにより速やかに共有)
- ・ 地域資源活用共有会議  
4月～5月 事前説明会(会議の構成メンバーに県の考え方と共有会議に望むことを説明)  
5月28日 幡多ブロック第1回会議を開催(他のブロックも順次開催予定)

## 【今後の取組の重点事項】

- ◎第2回推進本部(6月29日、30日の2日間を予定。)
  - ① 第1四半期の進捗状況の把握  
6月末の推進本部で第1四半期の進捗状況の取りまとめを行う予定
    - ・ 産業成長戦略及び地域アクションプラン 進捗管理シート(PDCA)
  - ② 計画の次期改訂に向けて、重点的に拡充していく事項の洗い出し

## 広報活動 ～地域の盛り上げを促し、県民運動へ～

- ・ 産業振興計画の実行に向けての住民説明会  
実績:5/18 幡多 180名、5/20 高幡 145名、5/27 嶺北 260名、6/3 安芸 180名  
予定:6/4 仁淀川、6/9 物部川
- ・ 県広報(広報紙、テレビ、ラジオ、ホームページ)実施中

(裏面へ)

## 【今後の取組の重点事項】

### ◎さらなる広報活動の徹底(広報月間)

PR版パンフレットの作成(6月中旬作成)・配布※

※各団体、市町村への配布のほか、地域本部を通じて配布

※県内のコンビニエンスストアや金融機関などにも配布

## 主な事業実施 ～元気発進～

### ①. 「土佐・龍馬であい博」のPR開始

PR用のポスター、パンフレット等を作成、配布

JR四国商品説明会や旅フェア2009に出展し、本格的なPR活動や旅行会社との商談をスタート

### ②. 総合補助金

事業審査アドバイザー7名でスタート。5月から財務と法律のアドバイザーを1名ずつ、各2名に増員して、計9名体制とした。

4月の審査会(2回) 12件事業採択 [別紙一覧](#) → 交付申請を受けて金額精査中  
まもなく交付決定へ

5月の審査会(2回)で審査、事業採否の確定手続き中(12件)

### ③. アドバイザー派遣

市町村等の申請により、観光や食、海洋関係などのアドバイザーを派遣  
計10回(7名)

本気で実行！産業振興計画



高知県産業振興推進部 計画推進課

電話 088-823-9333 ファクシミリ 088-823-9255

電子メール 120801@ken.pref.kochi.lg.jp

## 高知県産業振興推進総合支援事業費補助金の採択状況(H21.6.4現在)

番号	審査日	事業名	補助先	事業実施主体	事業概要
1	H21.4.22	平成21年度高知県1漁協流通販売強化事業	高知県漁業協同組合	高知県漁業協同組合	<p>(事業目的) 産地価格の向上を目的として、様々なチャンネルでの販売を实践し取引先に応じた集出荷体制の整備と販売事業のノウハウの取得・蓄積、営業力・交渉力を持った人材育成などを行い、将来に渡る高知県漁協の流通販売事業の基礎を構築する。</p> <p>(事業概要) ①販売店との試験的直接取引の取り組み ②販売促進グッズの作成 ③民間物流の無い産地からの物流試験 ④地域水産物の消費拡大 ⑤県外業務筋への営業活動、人材育成</p>
2	H21.4.22	合併施設機能再生整備事業	香南市	高知県漁業協同組合	<p>(事業目的) 漁協自らが、シイラを第一次加工して出荷するシステムを構築し、市場の活性化及び漁業経営の安定化を図る。</p> <p>(事業概要) ①加工場の整備(シイラの第一次加工品)</p>
3	H21.4.22	高知県競争力強化生産総合対策事業	高知市	高知市農業協同組合	<p>(事業目的) 原料から製品までの品質管理及び衛生管理の徹底が図れ、かつ今後の出荷量に見合った処理能力を有するユズ加工施設を整備し、生産量増大への対応、取引先の拡大や信頼関係の維持を図り、販売額の増加を図る。</p> <p>(事業概要) ①農産物処理加工施設(ユズ搾汁施設)</p>
4	H21.4.22	ゆず搾汁施設高度化事業	北川村	土佐あき農業協同組合	<p>(事業目的) 中長期的な生産見通しや販売計画などを踏まえ、施設整備を行い、衛生的で高品質、安定供給や高付加価値に資する農協搾汁場の充実を図る。</p> <p>(事業概要) ①ゆず搾汁施設の機能アップ</p>
5	H21.4.22	イルカ飼育による地域活性化事業	室戸市	NPO法人室戸ドルフィンプロジェクト	<p>(事業目的) 3年間を経過した、イルカ飼育事業の本格展開に向けて必要な施設整備を行うとともに、継続可能な運営体制の整備と事業の発展・拡大を目指す。</p> <p>(事業概要) ①機能強化等のための施設の整備・備品の購入 ②夏期繁忙期のドルフィンスイム体験者への対応 ③広報、PR活動</p>
6	H21.4.22	エコアス馬路村木製品販売促進事業	馬路村	(株)エコアス馬路村	<p>(事業目的) 林業加工品の販売を促進し、事業体の経営安定を図る。</p> <p>(事業概要) ①コンペ方式による新商品デザインの募集 ②コンペデザインの試作品づくり ③既存試作製品の本格販売のための備品整備 ④既存及び新商品の国内、海外への販路拡大</p>
7	H21.4.22	地域資源を統括したプログラム構築によるしみずの元気再生事業	土佐清水市	(株)土佐清水元気プロジェクト	<p>(事業目的) 今までは主に「新鮮と安全な食材」として、農水産物をそのまま売り出してきたが、地理的な問題から厳しい状況であった。そこで、これらの食材を本市で加工する体制を確立することで新たな雇用の創出を図る。</p> <p>(事業概要) ①農産物流通システムの構築 ②水産振興環境整備 ③特産品の開発と統一ブランドの作り ④商品の受発注システムの構築</p>

番号	審査日	事業名	補助先	事業実施主体	事業概要
8	H21.4.28	仁淀川流域茶産地振興事業	仁淀川町	仁淀川流域茶産地振興協議会	<p>(事業目的) 仁淀川流域の茶産地全体のブランド化に向けて、仁淀川流域茶の統一ブランドの創造、ブランドイメージに基づいた販売促進資材作成、製品茶のマーケティング、流域ぐるみでのPR活動などを実施する。</p> <p>(事業概要) ①流域茶産地のイメージロゴ、販売促進資材の作成、統一ブランドマークの作成 ②県内外での販売促進イベントへの参加 ③新たな茶製品の開発の検討 ④アドバイザーによる消費拡大勉強会 ⑤販売促進用HPの検討</p>
9	H21.4.28	黒潮印ビジネス創造事業	黒潮町	黒潮町 黒潮町特産品開発推進協議会	<p>(事業目的) 江戸時代から脈々と受け継がれてきた精糖風景をシンボルとした農産物加工施設を拠点に、原料供給ビジネス、製造加工ビジネス、販売ビジネスを展開する農業法人格を持つ住民株式会社を育成し、持続可能な小さなビジネスを束ねていくことで、里山の風景を守り、環境の戸の共生をも目指した黒潮町の産業振興を図る。</p> <p>(事業概要) ①事業実施主体の体制等整備 ②原料供給ビジネスの基盤整備 ③特産品開発とブランドづくり ④集出荷システム体制の構築</p>
10	H21.4.28	大月まるごと販売事業	大月町	(財)大月町ふるさと振興公社	<p>(事業目的) 「ふれあいパーク大月」を拠点として、特産品開発や販売、集客の仕組みを構築し、大月をまるごと販売、情報発信することにより「大月町のファンづくり」を推進し、人がにぎわい、ものが売れる仕組みを作り、地域産業の再生とそれに伴う雇用の確保、そして、これに係る住民の安定収入を図る。</p> <p>(事業概要) ①地場産品総合販売ビジネス ②特産品開発生産ビジネス ③観光資源活用交流ビジネス</p>
11	H21.4.28	おおとよスタイルビジネス創出事業 ～ビッグ・リッチ・タウン構想～	大豊町	大豊町 ㈱大豊町ゆとりファーム せせらぎ会	<p>(事業目的) 中山間地域で安心して住み続けることができる地域を実現するためゆとりファームを中心として多角的に展開する拠点型ビジネスの仕組みづくりに取り組む。</p> <p>(事業概要) ①遊休農地を活用した農作業の受委託システム ②野菜等の地産地消・地産外商ビジネス ③加工品づくりビジネス ④ふるさと支援ビジネス(大豊ふるさと応援団事業・担い手づくり事業・地域経営体)</p>
12	H21.4.28	れいほくスタイル環境保全型ビジネス推進事業 ～安全・安心れいほくブランド製品の確立と地産地消・地産外商を目指して～	土佐町	土佐れいほく農業協同組合	<p>(事業目的) 環境保全型農業の取り組みで生まれた野菜や米粉を活用したビジネスの展開により、安全・安心なれいほくブランド製品を消費者へ提供することで、地産地消、地産外商への拡大を図る。</p> <p>(事業概要) ①米粉の製造・販売ビジネス ②米粉加工品製造・販売ビジネス ③米粉の里の実現 ④れいほく八菜等販売促進 ⑤直販所開設 ⑥都市との交流推進</p>

※5月申請分の12件は現在審査中